

2021年度福島大学入学者選抜（2020年度実施）の見直しに関する予告について

2019年3月22日

国立大学法人福島大学

はじめに

本学では、「2021年度福島大学入学者選抜（2020年度実施）の見直し」について、【第1報】（2018年9月27日）と【第2報】（2018年12月26日）を公表してきましたが、今回、それ以降の決定事項も含めて、選抜方法の見直しの全体概要を公表します。

なお、今後変更等を行う場合は、本学ウェブサイト上で「追加情報」として周知いたします。

1 入試区分の変更について

下記のとおり変更します。

〈現行〉		〈2021年度入試から〉
一般入試	→	一般選抜
A O入試	→	総合型選抜
推薦入試	→	学校推薦型選抜
私費外国人留学生入試	→	私費外国人留学生選抜

2 大学入学共通テストの利用と国語の記述式問題について

一般選抜では、従来の「大学入試センター試験」に代わる「大学入学共通テスト」の成績（国語および数学の新たな記述式問題の結果も含む）を利用した入学者選抜を実施します。

総合型選抜および学校推薦型選抜で大学入学共通テストを課す場合においても、国語および数学の記述式問題の取扱いは同様とします。

なお、国語の記述式問題については、記述式問題の段階別評価の結果を点数化し、マークシート方式の得点に加点して活用します。

3 英語「資格・検定試験」の活用について

一般選抜では、大学入試センターが認定したすべての「資格・検定試験」を加点材料として活用します。

大学入試センターから提供される CEFR による段階別表示を点数化し、大学入学共通テストの英語試験との合計点を入学者選抜に用います。

具体的には、大学入学共通テストの筆記（リーディング）およびリスニングの合計点を250点満点とした場合、その得点を160点満点に圧縮します。

英語「資格・検定試験」の結果に基づく加点については、最高点を40点（英語全体の2

割) とするとともに、大学入試センターから提供される CEFR 対照表に基づく水準ごとに下表のとおり定めることとします。

筆記(リーディング)およびリスニングと CEFR 対照表に基づく加点の合計得点(200 点満点)を、各学類の配点に圧縮して利用します。

総合型選抜および学校推薦型選抜で大学入学共通テストを課す場合においても、英語「資格・検定試験」の取扱いは同様とします。

CEFR	加点
C2	40
C1	
B2	35
B1	30
A2	25
A1	10

※ 大学入学共通テスト「英語」の受験者には、英語「資格・検定試験」の受検を課します。

大学入学共通テストの筆記およびリスニングのみで受験することはできません。

※ 英語「資格・検定試験」の受検結果がいずれの水準にも該当しない場合は、加点を 0 点として扱います。

4 学力の3要素の評価について

(1) 学力の3要素の多面的・総合的評価

本学では、すべての学類の一般選抜、総合型選抜および学校推薦型選抜において、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（以下、「主体性等）」の「学力の3要素」を多面的・総合的に評価します。

評価方法	学力の要素	〈学 力 の 3 要 素 〉				
		知 識 ・ 技 能	思 考 力 ・ 判 断 力 ・ 表 現 力		主 体 性 等	
		知 識 ・ 技 能	思 考 力 ・ 判 断 力	表 現 力	意 欲 ・ 関 心 ・ 態 度 (主 体 性)	協 働 性
大 学 入 学 共 通 テ ス ト, 個 別 学 力 検 査		○	○			
実 技 (実 績 評 価)		○		○		
小 論 文, 課 題 論 文, 課 題 レ ポ ー ト		○	○	○		
総 合 問 題		○	○			
口 頭 試 問, 面 接		○	○	○	○	
グ ル ー プ 討 論			○	○		○
ポ ス タ ー プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン		○	○	○	○	
調 査 書					○	○
推 薦 書 (学 校)		○			○	
自 己 推 薦 書, 志 願 理 由 書				○	○	

(2) 一般選抜における主体性等の評価

本学のすべての学類の一般選抜（前期日程および後期日程）において、大学入学共通テストおよび個別学力検査等に加え、「主体性等」を評価します。

食農学類の後期日程では面接により主体性等を評価します。それ以外のすべての入試区分においては、調査書を活用して主体性等を評価します。

一般選抜では、原則として、A 選考と B 選考の二段階で合格者を決定します（合格発表は一括して行います）。

【A 選考】

募集人員の 95%程度については、大学入学共通テストと個別学力検査等の合計点の上位者を合格とします。

【B 選考】

合格予定者数から A 選考合格者数を引いた数の 2 倍の受験者を対象とし、大学入学共通テストと個別学力検査等の得点に調査書の評価得点を加えた合計点で合格者を決定します。

※ 調査書の評点は、大学入学共通テストと個別学力検査等の得点の合計点に対して 2～3%の間で、各学類が定めます。

※ 調査書の内容と本学のアドミッション・ポリシーの整合性の観点から、主体性等を評価します。受験者の属性（性別、年齢、出身地など）や評定、評定平均値は、主体性等の評価の対象とはしません。

参考：福島大学のアドミッション・ポリシー

福島大学では、以下の要件を満たす学生を募集します。なお、「求める学生像」の具体的内容は、学類のアドミッション・ポリシー（AP）で示します。

1. 〈福島大学の教育目標〉を理解していること
2. 地域や社会の発展に貢献する志をもつこと
3. そのため、①選択した領域の専門知識、②問題を発見し探究する力、③広い教養と知的関心、④グローバルな視野、⑤主体的に多様な人びとと協働する力、を自ら向上させようとする意欲があること
4. 福島大学での学士課程教育を受けるにふさわしい基礎的学力、思考力・表現力・コミュニケーション能力、現実の問題や学問への能動的姿勢を持っていること

(3) 総合型選抜および学校推薦型選抜における学力の3要素の評価

本学では、入学定員の約3割を対象にして、総合型選抜と学校推薦型選抜を実施します。各学類では、下表に記した方法で、学力の3要素を評価します。

総合型選抜

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性等
人間発達文化学類 (芸術・表現コース)	小論文, 面接, 実技検査		面接
人間発達文化学類 (スポーツ健康科学コース)	実技実績調査書 (第1次選抜) 小論文, 面接, 実技実績評価 (第2次選抜)	小論文, 面接	面接
行政政策学類 (夜間主)	口頭試問		
経済経営学類	課題レポート (第1次選抜) 大学入学共通テスト (第3次選抜)	課題レポート (第1次選抜)	
		グループ討論および面接 (第2次選抜)	
共生システム理工学類	ポスター内容 (第1次選抜) 総合問題 (第2次選抜)	ポスター内容 (第1次選抜)	志願理由書
	ポスタープレゼンテーション (第2次選抜)		
食農学類	自己推薦書 (第1次選抜), 課題論文 (第2次選抜)		面接 (第2次選抜)

学校推薦型選抜

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性等
人間発達文化学類	大学入学共通テスト, 面接		面接
行政政策学類	調査書 (評点), 小論文	小論文, 面接	面接
経済経営学類 (A推薦)	調査書 (評点), 語学資格・検定基準	小論文, 面接	面接
経済経営学類 (B推薦)	調査書 (評点), 簿記検定試験の合格	小論文, 面接	面接
共生システム理工学類	調査書 (評点), 小論文	小論文, 面接	面接

5 入学定員および募集人員

本学の入学定員および募集人員を下表のように変更します。

単位:人

学群	学 類	コ ー ス 等	入 学 員	募 集 人 員					
				一 般 選 抜		総 合 型 選 抜	学 校 推 薦 型 選 抜	私 費 外 国 人 留 学 生 選 抜	
				前 期 日 程	後 期 日 程				
人 文 社 会 学 群	人 間 発 達 文 化 学 類	教育実践コース	260	15	A系 6		14	若干名	
		心理学・幼児教育コース		20			7		
		特別支援・生活科学コース		12			13		
		芸術・表現コース		12		8	8		
		人文科学コース		60	B系 6		15		
		数理自然科学コース		15			11		
		スポーツ健康科学コース		20		12	6		
		小 計		154		12	20		74
	行 政 政 策 学 類	昼間	地域政策と法コース 地域社会と文化コース	185	108	35		42	若干名
		夜間主	地域政策と法コース 地域社会と文化コース	20			20		
		小 計		205	108	35	20	42	若干名
	経 済 経 営 学 類	経済学コース 経営学コース		220	114	40	11	A推薦 25 B推薦 25	5
		小 計		220	114	40	11	50	5
理 工 学 群	共 生 シ ス テ ム 理 工 学 類	数理・情報科学コース 経営システムコース 物理・システム工学コース 物質科学コース エネルギーコース 生物環境コース 地球環境コース 社会計画コース 心理・生理コース	160	70	42	25	23	若干名	
農 学 群	食 農 学 類	食品科学コース 農業生産学コース 生産環境学コース 農業経営学コース	100	60	20	20		若干名	
合 計			945	506	149	96	189	5	

6 各学類における入学者選抜の主な変更点

(1) 人間発達文化学類

- 一般選抜前期日程の募集人員を 166 人から 154 人に変更します。また、一般選抜後期日程の入試区分を 3 から 2 にしたうえで、募集人員を 19 人から 12 人に変更します。
- 一般選抜前期日程の心理学・幼児教育コースの個別学力検査に、小論文に加えて表現基礎検査が追加されます。また、数理自然科学コースの数学の科目が変更されます。
- 芸術・表現コースとスポーツ健康科学コースに総合型選抜（募集人員計 20 人）を新設します。
- 学校推薦型選抜の募集人員を 75 人から 74 人に変更し、幼稚園、特別支援学校、小学校のいずれかの教員になることを強く希望する者を求めます。
- 学校推薦型選抜の選抜方法は、いずれのコースも大学入学共通テスト、面接の総合点により判定します。

(2) 行政政策学類

行政政策学類の入学者選抜は変更ありません。

(3) 経済経営学類

- 一般選抜前期日程の募集人員を 115 人から 114 人に変更します。
- 前期日程の専門学科・総合学科卒業生入試（募集人員 5 人）を廃止します。
- 私費外国人留学生選抜の定員を 5 人とします。
- 総合型選抜（募集人員 11 人）を新設します。
- 学校推薦型選抜の区分を A 推薦（25 人）、B 推薦（25 人）に変更します。A 推薦の出願要件として、語学資格・検定基準を設定します。B 推薦の出願要件の検定試験について、情報処理関連の検定を削除し、簿記関連の検定のみとします。

(4) 共生システム理工学類

- 一般選抜後期日程の募集人員を 45 人から 42 人に変更し、学校推薦型選抜の募集人員を 20 人から 23 人に変更します。
- 前期日程の個別学力検査の「理科」について、「地学基礎・地学」を削除します。

(5) 食農学類

食農学類の入学者選抜は変更ありません。

7 各学類の一般選抜，総合型選抜および学校推薦型選抜の入学者選抜方法

各学類の入学者選抜方法は次頁以下の通りです。

なお，大学入学共通テストの教科，科目名および配点は，現在の大学入試センター試験と同じ場合を想定しています。変更がありましたら，「追加情報」としてお知らせいたします。

(1) 一般選抜
【一般選抜】人間発達文化学類

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴、 公民	数学	理科	外国語	実技 検査	小論文	表現基 礎検査	配点合計	主体性 等評価
教育実践コース	前期日程 15人	国 地歴、公民 理	国(必須) 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、 現社、倫、政経、倫政経から1または2 (選択①:「地歴」、「公民」から1科目選 択する場合) 物基、化基、生基、地学基から2および物、 化、生、地学から1 または 物、化、生、地学から2 (選択②:「地歴」、「公民」から2科目選 択する場合)	その他	小論文(必須)	共通テスト	200	$\frac{200}{100}$	200	$\frac{100}{200}$	200				900	
						個別学力検査等						400	400			
						計							1300			
						主体性等評価								30		
心理学・幼児教育 コース	前期日程 20人 (小論文12) (検査8)	数 外	物基、化基、生基、地学基から2 または 物、化、生、地学から1 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1 英、独、仏、中、韓から1 (選択①) 〔5教科7科目〕または〔5教科8科目〕 (選択②) 〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6 教科7科目〕または〔6教科8科目〕	その他	小論文 } から1 表現基礎検査 } ※保育士資格取得希望者は表現基礎検査を 選択してください(公認心理師資格取得希 望者は保育士資格は取得できません)。	共通テスト	200	$\frac{200}{100}$	200	$\frac{100}{200}$	200			900		
						個別学力検査等						(400)	(400)	400		
						計							1300			
						主体性等評価								30		
特別支援・生活科 学コース	前期日程 12人		(選択①) 〔5教科7科目〕または〔5教科8科目〕 (選択②) 〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6 教科7科目〕または〔6教科8科目〕	その他	小論文(必須)	共通テスト	200	$\frac{200}{100}$	200	$\frac{100}{200}$	200			900		
						個別学力検査等						400	400			
						計							1300			
						主体性等評価								30		
芸術・表現コース	前期日程 12人 (音楽6) (美術6)			その他	実技検査(音楽) } から1 実技検査(美術) }	共通テスト	200	$\frac{200}{100}$	200	$\frac{100}{200}$	200			900		
						個別学力検査等						600	600			
						計							1500			
						主体性等評価								30		
人文学コース	前期日程 60人 (国語20) (英語20) (小論文20)			国語 外国語	国語(国語総合・現代文B・古典B) 英語(コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ) } から1 小論文 }	共通テスト	200	$\frac{200}{100}$	200	$\frac{100}{200}$	200			900		
						個別学力検査等	(400)				(400)	(400)	400			
						計							1300			
						主体性等評価								30		
数理自然科学コース	前期日程 15人			数学	数学(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B)(必 須)	共通テスト	200	$\frac{200}{100}$	200	$\frac{100}{200}$	200			900		
						個別学力検査等			400				400			
						計							1300			
						主体性等評価								30		

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴、 公民	数学	理科	外国語	実技 検査	小論文	表現基 礎検査	配点合計	主体性 等評価
スポーツ健康科学 コース	前期日程 20人	国 地歴、公民 理	国(必須) 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B、現社、 倫、政経、倫政経から1または2 (選択①:「地歴」、「公民」から1科目選択する場 合) 物基、化基、生基、地学基から2および物、化、生、 地学から1 または 物、化、生、地学から2 (選択②:「地歴」、「公民」から2科目選択する場 合) 物基、化基、生基、地学基から2 または 物、化、生、地学から1 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1 英、独、仏、中、韓から1 (選択①) 〔5教科7科目〕または〔5教科8科目〕 (選択②) 〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科 目〕または〔6教科8科目〕	その他	実技検査(スポーツ)(必須)	共通テスト	200	200 100	200	100 200	200				900	
						個別学力検査等					600		600			
						計							1500			
						主体性等評価								30		
A系 B系	後期日程 12人 (A系6) (B系6)	数 外	物基、化基、生基、地学基から2 または 物、化、生、地学から1 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1 英、独、仏、中、韓から1 (選択①) 〔5教科7科目〕または〔5教科8科目〕 (選択②) 〔5教科7科目〕、〔5教科8科目〕、〔6教科7科 目〕または〔6教科8科目〕	その他	小論文(必須)	共通テスト	200	200 100	200	100 200	200			900		
						個別学力検査等						200	200			
						計							1100			
						主体性等評価								30		

【コース】欄

- 後期日程について
 - ・ 次の2受験区分で募集を行います。
 - A系: 本人の希望により、教育実践、心理学・幼児教育、特別支援・生活科学、芸術・表現の各コースのいずれかに所属します。
 - B系: 本人の希望により、人文科学、数理自然科学、スポーツ健康科学の各コースのいずれかに所属します。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 前期日程・後期日程について
 - ①
 - a. 「地理歴史」、「公民」から2科目、「理科」の「基礎を付していない科目」から2科目受験した場合、それぞれの「第1解答科目」の2科目と「第2解答科目」のどちらか高得点の1科目、合計3科目を判定に用います。
 - b. 「地理歴史」、「公民」から2科目、「理科」の「基礎を付した科目」から2科目、および「基礎を付していない科目」から1科目を受験した場合、「地理歴史」、「公民」の「第1解答科目」と、その他の3科目から高得点の2科目、合計3科目を判定に用います。
 - ② 「地理歴史」を2科目選択する場合は、同一名称のA・B出題科目、「公民」を2科目選択する場合は、同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
 - ③ 「理科」を2科目選択する場合は、「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む科目を選択しても構いません。
 - ④ 「数学」については、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答することが出来る者は、高等学校または中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者のみとなります。
 - ⑤ 「外国語」の「英語」については、筆記(リーディング)、リスニング、資格・認定試験とします。(リスニングを免除された場合は、筆記(リーディング)、資格・認定試験となります。)

【個別学力検査等】欄

- (1) 前期日程について
 - ① 「数学」の「数Ⅲ」は「極限・微分法・積分法」、「数B」は「数列」、「ベクトル」とします。
 - ② 「外国語」の「英語」については、「音声内容」は含みません。
- (2) 後期日程について
 - ① A系合格者で心理学・幼児教育コースを選択した人は、公認心理師カリキュラムは履修可能ですが、保育士資格を取得することはできません。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- 前期日程・後期日程について
 - ① 配点に()を付してある教科は、選択教科を表します。
 - ② 「地理歴史」、「公民」、「理科」について
 - 上段は、「地理歴史」、「公民」から2科目が用いられた場合の配点を表します。
 - 下段は、「理科」から2科目が用いられた場合の配点を表します。
 - ③ 大学入学共通テストにおける「外国語」の「英語」については、筆記(リーディング)とリスニングの合計得点を160点満点の得点に圧縮し、それに資格・認定試験(40点満点)の得点を加えた合計200点満点の得点を利用します。リスニングを免除された場合は、筆記(リーディング)の得点を160点満点の得点に圧縮し、それに資格・認定試験(40点満点)の得点を加えた合計200点満点の得点を利用します。「英語」以外の「外国語」の場合は、筆記(リーディング)の得点をそのまま利用します。
 - ④ 募集人員と受験者数の状況によっては、A選考・B選考に分けず、すべての受験者について、大学入学共通テストと個別学力検査等の得点に調査書の評価得点を加えた合計点で合格を決定する場合があります。

【一般選抜】行政政策学類

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	配点合計	主体性等評価
地域政策と法コース 地域社会と文化コース	前期日程 108人	国 地歴 公民 数 理 外	国（必須） 世B, 日B, 地理Bから1 現社, 倫, 政経, 倫政経から1 数Ⅰ・数A（必須） 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1 物基, 化基, 生基, 地学基から2 または 物, 化, 生, 地学から1 英, 独, 仏, 中, 韓から1	その他	小論文（必須）	共通テスト	150	75	75	100	50	150		600	
						個別学力検査等							200	200	
						計								800	
						主体性等評価 【B選考のみ加算】									
	後期日程 35人	[6教科7科目]または[6教科8科目]	その他	小論文（必須）	共通テスト	☆100	☆100	☆100	☆100	☆100	☆100	☆100		300	
					個別学力検査等								100	100	
					計									400	
					主体性等評価 【B選考のみ加算】										10

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- (1) 前期日程について
- ① 「数学」については、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答することが出来る者は、高等学校または中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者のみとなります。
 - ② 「理科」については、
 - a. 「基礎を付していない科目」を2科目受験している場合は、第1解答科目を判定に用います。
 - b. 「基礎を付した科目」2科目および「基礎を付していない科目」1科目を受験している場合は、どちらか高得点の科目（「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計点）を判定に用います。
 - c. 「理科」を2科目選択する場合は、「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む科目を選択しても構いません。
 - ③ 「外国語」の「英語」については、筆記（リーディング）、リスニング、資格・認定試験とします。（リスニングを免除された場合は、筆記（リーディング）、資格・認定試験となります。）
- (2) 後期日程について
- ① 大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等に☆印を付してある〔6教科7科目〕または〔6教科8科目〕のうち高得点の〔3教科3科目〕または〔3教科4科目〕を用います。
 - ② 「地理歴史」、「公民」からは1教科1科目のみ判定に用います。2教科2科目受験している場合には、第1解答科目を判定に用います。
 - ③ 「数学」については、「数学①」と「数学②」をそれぞれ1科目として扱うので、「数学①」と「数学②」が高得点の〔3教科3科目〕または〔3教科4科目〕に該当する場合は、どちらか高得点の科目を判定に用います。（「数学①」…数Ⅰ・数A 「数学②」…数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報）
また、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答することが出来る者は、高等学校または中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者のみとなります。
 - ④ 「理科」については、
 - a. 「基礎を付していない科目」を2科目受験している場合は、第1解答科目を判定に用います。
 - b. 「基礎を付した科目」2科目および「基礎を付していない科目」1科目を受験している場合は、どちらか高得点の科目（「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計点）を判定に用います。
 - c. 「理科」を2科目選択する場合は、「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む科目を選択しても構いません。
 - ⑤ 「外国語」の「英語」については、筆記（リーディング）、リスニング、資格・認定試験とします。（リスニングを免除された場合は、筆記（リーディング）、資格・認定試験となります。）

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- (1) 前期日程について
- ① 「国語」については、得点を配点（150点満点）に圧縮して利用します。
 - ② 「地理歴史」、「公民」については、それぞれの得点を配点（75点満点）に圧縮して利用します。
 - ③ 「数学」については、「数学①」と「数学②」の合計得点を配点（100点満点）に圧縮して利用します。（「数学①」…数Ⅰ・数A 「数学②」…数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報）
 - ④ 「理科」については、得点を配点（50点満点）に圧縮して利用します。
 - ⑤ 大学入学共通テストにおける「外国語」の「英語」については、筆記（リーディング）とリスニングの合計得点を160点満点の得点に圧縮し、それに資格・認定試験（40点満点）の得点を加えた合計200点満点の得点を、さらに配点（150点満点）に圧縮して利用します。
リスニングを免除された場合は、筆記（リーディング）の得点を160点満点の得点に圧縮し、それに資格・認定試験（40点満点）の得点を加えた合計200点満点の得点を、さらに配点（150点満点）に圧縮して利用します。
「英語」以外の「外国語」の場合は、筆記（リーディング）の得点を配点（150点満点）に圧縮して利用します。
- (2) 後期日程について
- ① 「国語」については、得点を配点（100点満点）に圧縮して利用します。
 - ② 大学入学共通テストにおける「外国語」の「英語」については、筆記（リーディング）とリスニングの合計得点を160点満点の得点に圧縮し、それに資格・認定試験（40点満点）の得点を加えた合計200点満点の得点を、さらに配点（100点満点）に圧縮して利用します。
リスニングを免除された場合は、筆記（リーディング）の得点を160点満点の得点に圧縮し、それに資格・認定試験（40点満点）の得点を加えた合計200点満点の得点を、さらに配点（100点満点）に圧縮して利用します。
「英語」以外の「外国語」の場合は、筆記（リーディング）の得点を配点（100点満点）に圧縮して利用します。

【一般選抜】経済経営学類

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴、 公民	数学	理科	外国語	小論文	配点合計	主体性 等評価	
経済学コース 経営学コース	前期日程 114人	国 地歴、公民	国(必須) 世B、日B、地理Bから2 または 世B、日B、地理Bから1および現社、倫 政経、倫政経から1	外国語	英語(コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)	から1	共通テスト	200	$\frac{400}{200}$	$\frac{200}{400}$	100	200		1100	
							個別学力検査等				(400)	(400)	400		
		計							1500						
		主体性等評価 【B選考のみ加算】								30					
	後期日程 40人	外	[5教科7科目]、[5教科8科目] [6教科7科目]または[6教科8科目]	外国語	英語(コミュニケーション英語Ⅰ・ コミュニケーション英語Ⅱ・ コミュニケーション英語Ⅲ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ)	から1	共通テスト	200	200	200	100	200		900	
							個別学力検査等				(200)	(200)	200		
				計							1100				
				主体性等評価 【B選考のみ加算】								30			

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- (1) 前期日程・後期日程について
- ① 「地理歴史」、「公民」については、2科目のうち少なくとも1科目は、「世界史B」、「日本史B」、「地理B」より選択することとします。
 - ② 「数学」については、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答することが出来る者は、高等学校または中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者のみとなります。
 - ③ 「理科」については、
 - a. 「基礎を付していない科目」を2科目受験している場合は、第1解答科目を判定に用います。
 - b. 「基礎を付した科目」2科目および「基礎を付していない科目」1科目を受験している場合は、どちらか高得点の科目(「基礎を付した科目」の場合は2科目の合計点)を判定に用います。
 - c. 「理科」を2科目選択する場合は、「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む科目を選択しても構いません。
 - ④ 「外国語」の「英語」については、筆記(リーディング)、リスニング、資格・認定試験とします。(リスニングを免除された場合は、筆記(リーディング)、資格・認定試験となります。)

【個別学力検査等】欄

- 前期日程・後期日程について
- ・ 「外国語」の「英語」については、「音声内容」は含みません。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- (1) 前期日程について
- ① 配点に()を付してある教科は、選択教科を表します。
 - ② 「地理歴史」、「公民」の合計得点と「数学」2科目の合計得点とを比較し、合計得点の高い2科目について傾斜配点します。
上段は、「地理歴史」、「公民」の合計得点の方が高い場合で、「地理歴史」、「公民」の得点をそれぞれ2倍にした場合の配点を表します。
下段は、「数学」2科目の合計得点の方が高い場合で、「数学」2科目の得点をそれぞれ2倍にした場合の配点を表します。
 - ③ 大学入学共通テストにおける「外国語」の「英語」については、筆記(リーディング)とリスニングの合計得点を160点満点の得点に圧縮し、それに資格・認定試験(40点満点)の得点を加えた合計200点満点の得点を利用します。
リスニングを免除された場合は、筆記(リーディング)の得点を160点満点の得点に圧縮し、それに資格・認定試験(40点満点)の得点を加えた合計200点満点の得点を利用します。
「英語」以外の「外国語」の場合は、筆記(リーディング)の得点をそのまま利用します。
- (2) 後期日程について
- ① 配点に()を付してある教科は、選択教科を表します。
 - ② 大学入学共通テストにおける「外国語」の「英語」については、筆記(リーディング)とリスニングの合計得点を160点満点の得点に圧縮し、それに資格・認定試験(40点満点)の得点を加えた合計200点満点の得点を利用します。
リスニングを免除された場合は、筆記(リーディング)の得点を160点満点の得点に圧縮し、それに資格・認定試験(40点満点)の得点を加えた合計200点満点の得点を利用します。
「英語」以外の「外国語」の場合は、筆記(リーディング)の得点をそのまま利用します。

【一般選抜】共生システム理工学類

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等							
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴、 公民	数学	理科	外国語	配点合計	主体性 等評価
数理・情報科学コース 経営システムコース 物理・システム工学コース 物質科学コース エネルギーコース 生物環境コース 地球環境コース 社会計画コース 心理・生理コース	前期日程 70人	国 地歴、公民 数 理 外	国（必須） 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫政経から1 数I、数I・数Aから1 数II、数II・数B、簿、情報から1 物、化、生、地学から2 または 物基、化基、生基、地学基から2および物、化、生、 地学から1 英、独、仏、中、韓から1	理科 数学	物基・物、化基・化、生基・生から1 数I・数II・数III・数A・数B（必須）	共通テスト	200	100	200	200	200	900	
						個別学力検査等			200	200		400	
						計						1300	
						主体性等評価 【B選考のみ加算】						30	
	後期日程 42人	外	[5教科7科目]または[5教科8科目]	数学	数I・数II・数III・数A・数B（必須）	共通テスト	200	100	200	200	200	900	
						個別学力検査等			300			300	
						計						1200	
						主体性等評価 【B選考のみ加算】						30	

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 前期日程・後期日程について
 - ① 「地理歴史」、「公民」から2科目受験している場合は、第1解答科目を判定に用います。
 - ② 「数学」については、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答することが出来る者は、高等学校または中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者のみとなります。
 - ③ 「理科」については、「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む科目を選択しても構いません。
 - ④ 「外国語」については、筆記（リーディング）、リスニング、資格・認定試験とします。（リスニングを免除された場合は、筆記（リーディング）、資格・認定試験となります。）

【個別学力検査等】欄

- (1) 前期日程について
 - ① 「理科」の「物理」、「化学」、「生物」は全領域とします。
 - ② 「数学」の「数B」は「数列」、「ベクトル」とします。
- (2) 後期日程について
 - ① 「数学」の「数B」は「数列」、「ベクトル」とします。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- 前期日程・後期日程について
 - ・ 大学入学共通テストにおける「外国語」の「英語」については、筆記（リーディング）とリスニングの合計得点を160点満点の得点に圧縮し、それに資格・認定試験（40点満点）の得点を加えた合計200点満点の得点を利用します。リスニングを免除された場合は、筆記（リーディング）の得点を160点満点の得点に圧縮し、それに資格・認定試験（40点満点）の得点を加えた合計200点満点の得点を利用します。「英語」以外の「外国語」の場合は、筆記（リーディング）の得点をそのまま利用します。

【一般選抜】食農学類

コース	日程 募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等								
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴、 公民	数学	理科	外国語	面接	配点合計	主体性 等評価
食品科学コース 農業生産学コース 生産環境学コース 農業経営学コース	前期日程 60人	国 地歴、公民 数 理 外	国（必須） 世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫政経から1 数I、数I・数Aから1 数II、数II・数B、簿、情報から1 物、化、生、地学から2 または 物基、化基、生基、地学から2および物、化、生、地学から1 英、独、仏、中、韓から1	理科 数学 外国語	物基・物 化基・化 生基・生 数学（数I・数II・数A・数B） 英語（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ）	共通テスト	200	100	200	200	200		900	
						個別学力検査等			(200)	(200)	(200)		400	
	計										1300			
	主体性等評価 【B選考のみ加算】											30		
	後期日程 20人		〔5教科7科目〕または〔5教科8科目〕	数学 外国語	数学（数I・数II・数A・数B） 英語（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ） 面接（必須）	共通テスト	200	100	200	200	200		900	
個別学力検査等							(200)		(200)	100	300			
計													1200	

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 前期日程・後期日程について
 - ① 「地理歴史」、「公民」から2科目受験している場合は、第1解答科目を判定に用います。
 - ② 「数学」については、「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答することが出来る者は、高等学校または中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者のみとなります。
 - ③ 「理科」については、「基礎を付した科目」と「基礎を付していない科目」で同一名称を含む科目を選択しても構いません。
 - ④ 「外国語」の「英語」については、筆記（リーディング）、リスニング、資格・認定試験とします。（リスニングを免除された場合は、筆記（リーディング）、資格・認定試験となります。）

【個別学力検査等】欄

- (1) 前期日程について
 - ① 「理科」の「物理」、「化学」、「生物」は全領域とします。
 - ② 「理科」については、物基・物、化基・化、生基・生から2科目の選択も可能です。
 - ③ 「数学」の「数B」は「数列」、「ベクトル」とします。
 - ④ 「外国語」の「英語」については、「音声内容」は含みません。
- (2) 後期日程について
 - ① 「数学」の「数B」は「数列」、「ベクトル」とします。
 - ② 「外国語」の「英語」については、「音声内容」は含みません。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- (1) 前期日程について
 - ① 配点に（ ）を付してある教科は、選択教科・科目を表します。
 - ② 大学入学共通テストにおける「外国語」の「英語」については、筆記（リーディング）とリスニングの合計得点を160点満点の得点に圧縮し、それに資格・認定試験（40点満点）の得点を加えた合計200点満点の得点を利用します。リスニングを免除された場合は、筆記（リーディング）の得点を160点満点の得点に圧縮し、それに資格・認定試験（40点満点）の得点を加えた合計200点満点の得点を利用します。「英語」以外の「外国語」の場合は、筆記（リーディング）の得点をそのまま利用します。
- (2) 後期日程について
 - ① 配点に（ ）を付してある教科は、選択教科・科目を表します。
 - ② 大学入学共通テストにおける「外国語」の「英語」については、筆記（リーディング）とリスニングの合計得点を160点満点の得点に圧縮し、それに資格・認定試験（40点満点）の得点を加えた合計200点満点の得点を利用します。リスニングを免除された場合は、筆記（リーディング）の得点を160点満点の得点に圧縮し、それに資格・認定試験（40点満点）の得点を加えた合計200点満点の得点を利用します。「英語」以外の「外国語」の場合は、筆記（リーディング）の得点をそのまま利用します。
 - ③ B選考は実施せず、面接で主体性等を評価します。

(2) 総合型選抜および学校推薦型選抜（選抜方法の変更があるもののみ掲載）

【総合型選抜】人間発達文化学類 計 20 人

次の 2 コース・2 受験区分で募集を行います。

1) 芸術・表現コース（音楽 4 人，美術 4 人）

小論文（100 点満点），面接（自己推薦書，実技実績調査書，出願時に提出した作品の評価を含む。100 点満点），実技試験（100 点満点）の成績の総合点により判定します。ただし，小論文，面接，実技試験のうちいずれかの得点が一定の点数（30 点）に達しない者は，合格者とはなりません。

2) スポーツ健康科学コース（スポーツ 12 人）

<第 1 次選抜>自己推薦書，実技実績調査書を総合して選抜します。

<第 2 次選抜>第 1 次選抜合格者に対して，小論文（100 点満点），面接（高等学校等で学習した基礎的な内容についての口頭試問を含む，100 点満点），実技実績評価（100 点満点）の成績の総合点により選抜します。ただし，小論文または面接の得点が一定の点数（30 点）に達しない者は，合格者とはなりません。

【学校推薦型選抜】人間発達文化学類 計 74 人

次の 7 コース・9 受験区分で募集を行います。

1) 教育実践コース

①小学校教員になることを強く希望する者（14 人）

2) 心理学・幼児教育コース

②幼稚園教員になることを強く希望し，あわせて保育士資格を取得する意志のある者（7 人）

3) 特別支援・生活科学コース

③特別支援学校教員になることを強く希望する者（8 人）

④家庭科または特別支援教育に関心があり，小学校教員になることを強く希望する者（5 人）

4) 芸術・表現コース

⑤音楽科または美術科に関心があり，小学校教員になることを強く希望する者（8 人）

5) 人文科学コース

⑥国語科，社会科，英語科のいずれかに関心があり，小学校教員になることを強く希望する者（15 人）

6) 数理自然科学コース

⑦理科に関心があり，小学校教員になることを強く希望する者（7 人）

⑧数学科に関心があり，小学校教員になることを強く希望する者（4 人）

7) スポーツ健康科学コース

⑨体育科に関心があり、小学校教員になることを強く希望する者（6人）

大学入学共通テスト（900点満点）、面接（600点満点）の総合点により判定します。

大学入学共通テストの受験を要する科目等、配点は一般選抜と同様です。

また、受験区分⑤では音楽または美術に関する簡単な実技検査を含む場合があります。

【総合型選抜】経済経営学類 11人

<第1次選抜>書類審査（課題図書に基づくレポート、志願理由書、調査書）

<第2次選抜>第1次選抜合格者に対して、グループ討論および面接を課します。

<第3次選抜>第2次選抜合格者の中で、大学入学共通テストの指定する科目のうち、3つの教科グループ《国語・外国語》《地歴、公民》《数学（簿記・情報を含む）》のうち2つにおいて、60点（100点満点換算）以上の科目がある者を最終合格者とします。

教科ごとの科目指定は下記のとおりです。

- ・国語：国
- ・外国語：英，独，仏，中，韓
- ・地歴，公民：世A，世B，日A，日B，地理A，地理B，
現社，倫，政経，倫政経
- ・数学：数I，数I・数A，数II，数II・数B，簿，情報

【学校推薦型選抜】経済経営学類 50人

①A推薦 25人（語学資格・検定基準を設定）

小論文（100点満点）、面接（100点満点）の成績の総合点により判定します。

②B推薦 25人（情報処理関連の検定を削除し、簿記関連の検定のみ）

小論文（100点満点）、面接（100点満点）の成績の総合点により判定します。